

## JISA ベトナム視察ミッション報告

JISA 国際委員会では、平成 19 年 10 月 7 - 12 日の日程でベトナムにソフトウェア産業視察ミッションを派遣し、団長の JISA 西條 温 副会長・国際委員長を含む計 24 名が参加した。今回の視察は、ベトナムソフトウェア企業の現況を確認し参加各社のオフショアビジネスへの参考に資することと、ASOCIO(アジアオセアニアコンピュータ産業機構)の多国間貿易促進プログラム(MTV)に JISA として協力することを目的に実施した。

### 1. ベトナムの概況

ベトナムにおける対日感情は「敬日」で、ベトナム人は様々な面で日本に学びたいと思っている。また、大乘仏教や儒教の影響か、文化、慣習、宗教、価値観などの面で日本とベトナムはよく似ており、お互いに対日・対越の感情は非常によい。

経済成長率はここ 2 年間にわたり 8%台で、2006-2010 年までの経済開発 5 カ年計画の目標成長率も 7.5 - 8%。15 歳以下が 30%、35 歳以下が 70%という人口構成となっている。

投資環境については、法人所得税の優遇は大きい。基本は 28%優遇、工業団地に入居し製品をすべて輸出すると 4 年間は 100%免除、その後 7 - 9 年は 50%免除になる。しかし、今年 1 月にベトナムが WTO に加盟したため、このような輸出優遇策は 5 年以内に撤廃される予定。ベトナム人は勤勉で手先が器用であるが賃金は安く、単純労働者の最低賃金は月 55 - 60 米ドルで、大卒でも 150 - 250 米ドル程度となっている。政治的には今のところ安定しており問題はないが、一党独裁であり、法整備が遅れていて汚職が多く、行政も全国に徹底されてはいない。国内のインフラが遅れており、流通コスト・時間がかかることや部品の調達が国内で未だできないこともデメリットである。

### 2. ベトナムソフトウェア協会(VINASA)会長との懇談

JISA のカウンターパート VINASA の会長でもある FPT 社会長の Truong Gia Binh 氏及び FPT 大学長の Le Truong Tung 氏を訪問し懇談した。

Binh 氏は、ベトナムの豊富な若い人材を教育し、多くの良いエンジニアを育てることがベトナムのソフトウェア産業にとって非常に重要と考えており、その目的のために 2006 年 9 月に開校した FPT 大学について Tung 学長より説明が行われた。同大学は、ベトナムで初めて認可された企業が運営する大学で、現在、生徒数は約 1,000

名、4年間のプログラムでソフトウェア・エンジニアリングだけでなく人文系の科目や英語・日本語(第2外国語)も学び、卒業前には企業での実務研修も行う。2008年にはホーチミンとダナンにも開校する予定で、3校合計で2010年には総生徒数は15,000人、2015年には50,000人まで増やす予定。このような人材育成方針は国と企業が協力して推進しており、他にもいくつかの民間大学が近く開校する予定で、10年後には100万人の技術者が育つことを期待している。

これに対し、西條団長も「このようなベトナムの人材育成方針は日越間のソフトウェアビジネスをこれまで以上に発展させるために重要であり、JISA 国際委員長としてベトナムの将来に非常に期待しており、今後も JISA-VINASA の協力関係を一層深めていきたい」と述べた。

ハノイでは、CMC ソフトウェア・ソリューション社、NCS 社、FPT ソフトウェア社、タンロン工業団地を訪問した。また、ホーチミン市では First Consulting Group Vietnam (FCG Vietnam) 社、MA Solutions 社を訪問した他、外資系企業が多く入居するビル「e-Town」では NEC Solutions Vietnam (NECSV) 社、ISB Vietnam 社、C.S. Factory 社の3社の代表者と懇談した。

「ASOCIO MTV プログラム ベトナム IT セミナー」では、ベトナム情報通信省 (MIC) 副大臣 Hong 氏より歓迎の挨拶が行われ、ベトナム IT 産業を推進する政策として、2010年までにソフトウェア・オフショア開発のグローバルトップ15カ国の一つになることを目指しているとの紹介があった。また VINASA Binh 会長より、今後もベトナムの IT 産業発展のために、日本及び ASOCIO メンバー各国と協力関係を進めていきたいとの挨拶が行われた。

続いて、ASOCIO 副会長である JISA 西條団長は、非常に若い人材が多いベトナムは今後の成長が期待できるので、今回の MTV プログラムだけでなく、今後も VINASA を通じて ASOCIO 全体でベトナムと交流を推進していきたい旨、挨拶を行った。

MIC のベトナム IT 産業の概要説明によれば、2006年のベトナムの IT 市場規模は約3,600億円、成長率は20%超で、特にソフトウェア・サービス産業の市場規模は約420億円、成長率は41%と高く、今後さらに成長を見込んでいる。

ミッション最終日には、VINASA が主催して毎年行っている International Software and Game Festival 2007 (ISGAF 2007) を視察した。この展示会は10,000人以上が参加する国内最大級のもので、特にゲームソフト開発企業のブースでは漫画キャラクターのコスプレなども行われ、多くの参加者の注目を集めていた。

(河内)